



5月号 第249号

発行日 平成24年5月1日(火)
発行所 八王子囲碁連盟
住 所 八王子市台町3-22-1-121
TEL (042) 625-9529
発行人・三上 靖宏
編集者・山縣 文雄

八王子囲碁連盟の目的

八基連は、八王子市内に居住する囲碁愛好者が、囲碁を通じて親睦を図り、かつ、健康を維持できるような機会を提供し、福祉の増進に寄与するとともに、棋力の向上を図ることを目的とする。

<http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/gorakuren/>

私の囲碁仲間たち

浅川囲碁同好会 会長 望月 成一

「さまざまの事 おもひだす 桜かな」(芭蕉)

今年の開花は異変なのか、全国的に遅咲きである。

昨年の東日本大震災復旧、地震・津波予知対策のニュースが連日マスコミから流されている。

4月の新年度を迎え、そろそろ希望と期待のもてる明るい話題を提供してもらいたいものだ。

そうした中で、24年度の浅川囲碁同好会は会員数51名で活動開始。年度初日の4月1日横山南市民センターで第22回活きいき囲碁浅川大会を開催いたしました。

競技選手80名が参加。4クラスに分かれ新名称 八王子囲碁連盟に相応して会場の雰囲気や地区スタッフの協力を得ながら盛り上げた試合は熱い闘いが続き、最終のAクラス決勝はS5段(北野)がY6段(川口)と競い合いの末、逆転勝利し、優勝した。

私は近ごろ棋力向上が止まっているようだ。しかし、囲碁にかける情熱は大きく、囲碁旅行、囲碁を交えた人間交流は意欲的だ。

今年の正月5日日本棋院恒例の打ち始め式に浅川の仲間を中心に3年連続参加。日本棋院2階会場のステージで一連の新年の式典が始まる。昨年活躍した棋士がそれぞれ今年の抱負をスピーチ。続いて宴席、その後プロ棋士との対局。私は幸いにも中島美絵子女流棋士と対戦、4目差の勝利。その場で、「情熱」と書いた色紙を頂く。

同月、浅川の仲間と市民センターを会場に囲碁大会、楽しい一日を過ごす。

3月末、浅川の仲間と飯能市あじさい会館で一泊囲碁大会。翌日は日本棋院、川越市が後援する第1回川越囲碁まつりに参加。当日は雨・風が激しく、残念ながら早く帰宅。

今は毎日が囲碁三昧の至福の時を過ごしている。

生涯囲碁を愛し、浅川地区の仲間、更に八王子囲碁連盟の皆さんと今日も明日もいつまでも元気で囲碁人生を送り続けて行きたい。

実行委員会 委員さまる

懸案事項の対策を講じ、実行する提案を纏めるため、委員が選任されました。

委員長 磯部信広（中野） 副会長 望月成一（浅川）
事務局 廣島松治（川口） 会計 南正一郎（浅川）
委員 三浦和夫（元八王子） 端山昌夫（台町） 杉淵 清（由木）

第22回 生きいき囲碁大会のご案内

元八王子大会

日時 平成24年6月3日（日）受付 午前9時00分～9時30分
会場 元八王子市民センター（上壺分方747-1 Tel 651-3960）
申込先 会長・三浦 和夫 四谷町731-6 Tel・Fax 624-5429
申込期限 5月20日

中野大会

日時 平成24年6月17日（日）受付 午前9時00分～9時30分
会場 中野市民センター（中野町2726-7 Tel 627-6221）
申込先 会長・望月 毅士 みつい台2-30-11 Tel・Fax 691-4192
申込期限 6月3日

2大会とも

主催 各地区の囲碁同好会
後援 日本棋院 八王子市 八王子市教育委員会
参加資格 市内に居住している10級以上の囲碁愛好者
参加費 700円（弁当代を含む）非会員 800円
競技方法 2ないし3のクラス別に行い、入賞者には賞品を進呈します。
申込方法 できるだけ同好会の会長を通して申し込んでください。

生きいき囲碁由木大会の日程変更

前号に表で記載の由木大会日時はセンター改築の都合で9月2日から8月5日に変更されます。

第22回 活いき囲碁浅川大会の結果

4月1日(日) 於 横山南市民センター

参加者 総数 80名 (浅川以外 43名)

Aクラス 5～7段 20名(浅川以外 7名)

優勝:佐藤義広 北野/5→6段 準優勝:山本数英 川口/6段 3位:高索信行 浅川/6段

Bクラス 3～4段 26名(浅川以外 15名)

優勝:佐藤久雄 大和田/3段→4段 準優勝:田中秀司 川口/3段 3位:中村千秋 浅川/3段

Cクラス 初～2段 20名(浅川以外 10名)

優勝:森本通俊 元八/2→3段 準優勝:大房賢次 長房/2段 3位:富井栄 浅川/初段

Dクラス 1～5級 14名(浅川以外 11名)

優勝:佐久間新太郎/1級→初段 準優勝:根岸重利 大和田/2級 3位:西村宏 長房/2級

◎平成24年度役員

碁楽連理事

役職	氏名	郵便番号	住所 Eメール	電話番号 FAX
会長	三上 靖宏	193-0931	台町3-22-1-121	625-9529
			ymikami@nifty.com	同上
理事 (副会長・総務担当)	信江 峻	192-0371	南陽台3-3-3	676-9888
			t-nobue@mxz.mesh.ne.jp	同上
理事 (広報担当)	山縣 文雄	192-0912	絹ヶ丘3-39-14	676-9298
			fumio8106@nifty.com	同上
理事 (会計担当)	井出 道明	192-0045	大和田町7-17-6	644-7417
				同上
理事 (競技担当)	松本 健彦	192-0023	久保山町2-33-16	691-8343
			ken.matsumoto@tbt.t-com.ne.jp	同上
理事 (会場・用具担当)	安西 実	193-0931	城山手1-14-6	663-6212
				同上

同好会会長

地 区	氏 名	郵便番号	住 所	電話番号
浅川	望月 成一	193-0845	初沢町 1227-4-A-522	663-9758
恩方	吉沢 實	193-0816	大楽寺町 456-19	624-5249
元八王子	三浦 和夫	193-0813	四谷町 731-6	624-5429
中野	望月 毅士	192-0014	みつい台 2-30-11	691-4192
大和田	井出 道明	192-0045	大和田町 7-17-6	644-7417
石川	松本 健彦	192-0023	久保山町 2-33-16	691-8343
台町	高本 衛	193-0931	台町 4-44-131 パトール西八王子 1202	667-7432
由木	杉渕 清	192-0363	別所 1-17-29	670-8733
北野	山縣 文雄	192-0912	絹ヶ丘 3-39-14	676-9298
長房	安西 実	193-0825	城山手 1-14-6	663-6212
川口*	松崎 邦夫	193-0801	川口町 2155-2	654-5763

*：川口やまゆり囲碁同好会は川口囲碁同好会に名称変更されました。

特別任務委嘱者(1)

担当業務	氏 名	郵便番号	住 所 Eメール	電話番号
ホームページ	中村 靖	192-0041	中野上町 5-29-4 yasusina@nifty.com	622-2328
賞状記名	荒井 正	192-0153	西寺方町 1006-282	651-1267
市民囲碁大会	望月 成一	193-0845	初沢町 1227-4-A-522	663-9758

特別任務委嘱者(2) こども囲碁教室・初心者教室講師

	氏 名	郵便番号	住 所	電話番号
こども囲碁 教室・大人入 門コース	真田 誠次	193-0833	めじろ台 3-12-1	663-5107
	下重 利雄	193-0942	栴田町 1214-1-815	664-3251
	端山 昌夫	193-0832	散田町 3-3-21	663-8753
	鈴木 信義	193-0826	元八王子町 1-242-65 松子舞団地 6-9	664-1440
初心者教室	端山 昌夫	193-0832	散田町 3-3-21	663-8753
	真辺 保幸	192-0154	下恩方町 1733-1	651-3535

相談役・技術顧問・指導員

役職	氏名	郵便番号	住所	電話番号
相談役	三浦 浩	192-0042	中野山王 1-14-1	622-4664
顧問会会長	名取 豊彦	193-0826	元八王子町 3-2750-150	666-0520
顧問	荒井 良夫	193-0934	小比企町 1053-28	635-5182
	杉下 勇	193-0826	元八王子町 3-2750-684	665-1660
	林 則文	192-0916	みなみ野 2-5-9	632-4126
顧問・研修部長	鈴木 信義	193-0826	元八王子町 1-242-65 松子舞団地 6-9	664-1440
指導員/東浅川	神宮寺敏郎	193-0942	梶田町 562-16	663-6931
	高本 衛	193-0931	台町4-44-131 パレドール西八王子1202号	667-7432
指導員/南大沢	大場芙美夫	192-0363	別所 1-48-1-3-604	675-5167

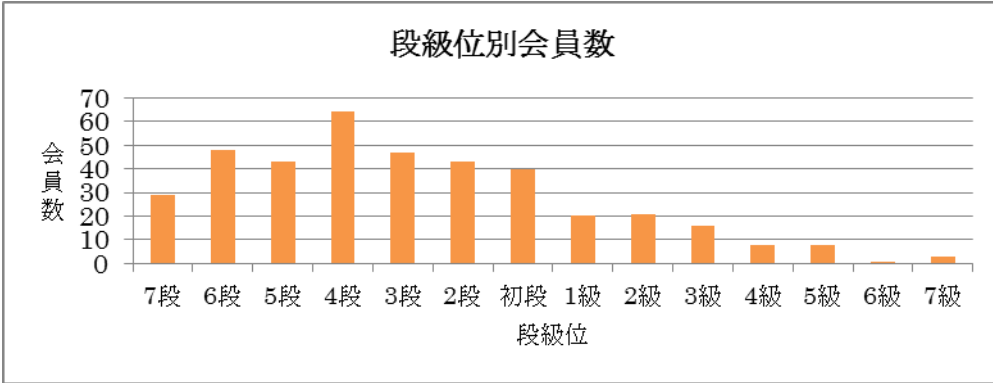
研修部

役職	氏名	郵便番号	住所	電話番号
東浅川事務長	大房 賢次	193-0825	城山手 2-8-6	666-8015
南大沢事務長	中森 久隆	192-0375	鎌水 2-81—2-1-207	670-0153

◎八基連会員数 (平成24年4月1日現在)

地区同好会	会員数	研修部員数
浅川囲碁同好会	51	東 14
恩方囲碁同好会	39	東 7
元八王子囲碁同好会	23	東 10
中野囲碁同好会	22	東 2
大和田囲碁同好会	28	東 8
石川囲碁同好会	27	東 1
台町囲碁同好会	38	東 6
由木囲碁同好会	37	南 20
北野囲碁同好会	58	東 3
長房囲碁同好会	40	東 15
川口囲碁同好会	29	東 5
計	392	91
東浅川研修部	71	
南大沢研修部	20	

段級別会員数



投稿

碁老人は故郷に帰る

北野同好会 刀根正樹

『青梅に、故郷の香り 花一輪』

庭の南隅にひっそりとうづくまる老木の梅。春が訪れても花の咲かぬ木であったが、今年は厳寒のさ中、一輪の紅梅を小さく咲かせた。その花はどこかで確かに見た花であった。まだ幼い頃、阿佐ヶ谷の故郷の庭に咲いていたと思った。祖父の声が聞こえた。

「横面を 吹き切るような寒風に 梅の花めが 咲いてけつかる。大久保彦左衛門の作じゃ。老武士らしいな」祖父は軍人で日露戦争に参加し、二百三高地で奮戦した。28センチ大砲のすさまじい威力を孫達に得意になって話した。退役後はいろいろな趣味を楽しんでいたが、囲碁は何故か手をつけなかった。

杉並区阿佐ヶ谷。駅から北へ 15 分ほど歩いた屋敷に、祖父母と私の家族、そして従兄弟の一家が仲良く楽しく暮らしていた。小学校 2 年の 3 月まで、私はその生家に幸福に過ごしていたが、父の転勤で神戸の御影に行った。翌年太平洋戦争の米軍空襲があり、火の海の中を逃げまどった。そして命からがら新潟の田舎水原の寺へ落ちのびると、そこに祖父の笑顔があった。母に毎日速達の手紙で、疎開を進めていたという。

『ふるさとは 直下地震で どこへ行く』

1 月 1 日に大いなる地震が、関東に訪れた。鳥島を震源とし、M7 という。『これは富士火山帯だろう』と私は友人と話した。1 月 28 日には富士五湖を震源とする、M5 の地震が出た。『富士の噴火が近い』とマスコミは騒いだ。八王子でも火山灰が 10 cm 積み、コンピューターが故障するとした。気象庁は『富士とは関係ない』と懸命に否定した。私は富士がその優美な姿をとどめてくれることを願った。

『首都直下地震近し』と週刊誌が書きたてる。地震は今やブーム化していた。『4 年以内に M7 以上の直下地震が首都圏を襲う。その確立は 70%』と東大地震研が発表したからたまらない。

人々は寄るとさわると地震の話に夢中である。私は週刊誌の「地震対策」の記事をコピーして会社中にバラまき、人事課長に叱られた。用紙がもったいないというのであった。

2月なかば、私は中央線に乗り、阿佐ヶ谷に行った。駅から北へ、思い出の道をたどり、生家の場所に立った。そこには記憶に残る風景はどこにもなかった。生まれ育った屋敷はとりこわされ、四軒の小さな木造住宅が軒を連ねていた。近所の住宅には知らぬ名前の表札ばかりである。屋敷の北側に電信軍隊の原ツパがあったが、そこはまさに立錐の余地もないほど、木造の家がひしめいていた。息のつまるような光景であった。

なつかしい杉並第九小学校へ足をはこんだ。通学道路には木造小住宅が両側に連らなる。小学校へは狭い路地をくぐって、ようやく正面に達した。

週刊誌には、首都直下型地震が近く発生し、杉並と世田谷は火の海になると書かれていた。環状七号線の車に火が乗り移り、火の川となって走る。その周辺に火の壁が立ち上がる。そして竜巻のごとき火焰旋風が吹き荒れ、すさまじい被害を発生するという。

小学校の校舎は昔の姿をとどめていた。白い壁、緑の屋根。それは私の幸せな日々のもようであった。校庭で体育にいそむ小学生の姿は、かつての私そのままであった。私は涙をぬぐった。彼等が火の中で苦しむことに耐えられなかったのである。神戸の戦災で火の海に包まれ、逃げまどった日々が思い出された。

帰途中央線に乗り、八王子に向かった。隣席の老女が碁の本を読んでいた。立川の囲碁同好会で、初段で打つという。『碁は楽しく、心を明るくします。ボケ防止には絶対効果があります』と力強くうなずき、国立でおりに行った。私は碁の神に慰められたと思った。

『ややふけた ヤマトナデシコ 謝を倒し』

最近女性の活躍がめざましい。サッカーでもゴルフでも、男性が足もとにも寄れないような女傑が出現する。

まず碁である。NHK杯で、前年度の覇者山田規三生を謝女流本因坊が大石を仕留めてノックアウトした。女流棋士として、初のベスト8に輝いた。小林 覚九段のほめ言葉が面白い。『謝さんは日本の女流棋士を強くするため、台湾から来た神様みたいな存在です』女流本因坊、女流名人、女流棋聖の3冠を得て、謝一強時代である。

そこに登場したのが、青木喜久代8段。43歳である。名うての殺し屋。15期棋聖戦三番勝負を2勝1敗で制し、女流棋聖のタイトルを奪取した。サッカーナデシコジャパンの守り神、熊野権現が青木8段に降臨したか。まばゆいオーラを放ち、稲妻のような眼光。神技のような殺しの手筋。ついに謝を組み伏せ、四方固めにして、勝どきをあげた。

女子サッカーの沢穂希選手は、1月9日FIFA国際サッカー連盟から、女子最優秀賞（バロンドール）をもらった。昨年7月のサッカー女子W杯で優勝し、初の世界制覇を果たした。

帰国した沢選手の目は、まっすぐ今年のロンドンオリンピックに向けられている。『金メダルをとります』と胸を張った。よきかな、ヤマトナデシコ。バロンドールの花。そして日本のホマレ。

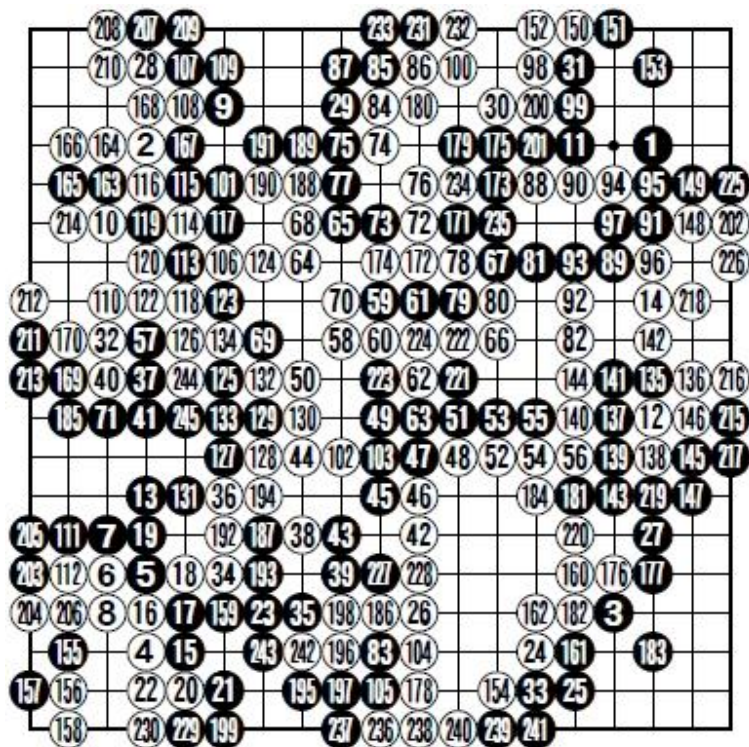
◎第1回碁楽連理事会報告

日時 平成24年3月24日(土) 9:00~12:00

出席者 新旧理事 計9名

- 議案
1. 実行委員会の設置と委員候補者の検討
 2. 新年度役員分担の確認
 3. 24年度スケジュールの確認と浅川大会への対応
 4. 24年度会員名簿の作成確認
 5. 連盟の名称変更届と囲碁大会会場確保の件報告
 6. 10月14日の子供囲碁大会への協力の件

新人プロに期待し、昨年度新人王戦決勝の1局です。



黒 安齋伸彰六段 (1~245手完、白1目半
 白 村川大介七段 勝ち) 黒121ツグ (114)

編集後記 今年は十数年ぶりの寒さで、小学校の入学式に桜が満開になりませんでしたが、良い季節がきます。夏の暑さが平年並みであれば良いのですが!! 4月1日の浅川生きいき大会を皮切りに、新年度がスタートしました。会員諸兄のご活躍を期待します。
 今月は広報多忙のため、松本が纏めました。(松本記)